広報はちまんたい

・きっと　もっと　好きになる・

Hachimantai FAN

11
No.377
Nov.2026



今月の表紙

黄金色広がる田んぼを一直線
―細野地区で稲刈り体験会（関連22ページ）―

主な内容

P.2 - 3　市小学校陸上競技会の結果
P.4　宮古市と姉妹都市を締結し20周年
P.5　市戦没者追悼式　平和への願いを次世代へ
P.6 - 7　７年度 市決算の状況

大会記録を紹介

また来年、記録に挑戦しよう

種目	種別		記録
100メートル	男子	5年	14秒1
		6年	12秒94
	女子	5年	14秒4
		6年	13秒9
1000メートル	男子	5年	3分22秒67
		6年	3分16秒6
800メートル	女子	5年	2分50秒2
		6年	2分37秒5
80メートルハードル(60センチ)	男子	5年	14秒48
	女子	5年	16秒26
80メートルハードル	男子	6年	12秒80
	女子	6年	14秒6
走り幅跳び	男子	5年	3メートル98
		6年	4メートル57
	女子	5年	4メートル04
		6年	4メートル24
走り高跳び	男子	5年	1メートル27
		6年	1メートル42
	女子	5年	1メートル25
		6年	1メートル26
ソフトボール投げ	男子	5年	51メートル55
		6年	68メートル42
	女子	5年	49メートル98
		6年	60メートル22
4×100メートルリレー	男子	5年	59秒6
		6年	54秒8
	女子	5年	1分01秒5
		6年	57秒9

私たちもスタッフで頑張りました

























Personal Best

自己ベスト更新に挑戦

市小学校陸上競技会を開催

第21回市小学校陸上競技会は９月16日、市総合運動公園多目的運動広場で開かれました。

本競技会には、市内10校の５、６年生児童のほか、ハロウ安比校の生徒も参加。児童らは、仲間や家族からの声援を受けながら、100メートル走など８種目で練習の成果を競いました。

本号では、競技にも応援にも懸命に取り組んだ児童の姿を紹介します。















Result

大会結果

（優勝者のみ掲載。敬称略）

【100メートル】

▽男子
5年　羽澤朝陽（安代）15秒59
6年　佐藤翔大（安代）14秒46

▽女子
5年　遠藤結麻（大更）16秒52
6年　工藤心春（平笠）15秒35

【1000メートル】

▽男子
5年　吉田璃豊（平笠）3分26秒07
6年　田村琉桃（大更）3分27秒36

▽女子
5年　日戸冬桜（大更）3分03秒95
6年　佐藤凪桜（大更）3分04秒25

【80メートルハードル（60センチ）】

▽男子
5年　髙橋椿（平笠）17秒07

▽女子
5年　吉田朱佑（平笠）16秒68

【80メートルハードル】

▽男子
6年　松澤新太（平舘）15秒01

▽女子
6年　田村梓月（大更）16秒02

【走り幅跳び】

▽男子
5年　小野寺将（松野）3メートル47
6年　工藤広徒（寄木）3メートル88

▽女子
5年　遠藤優月（田頭）3メートル13
6年　工藤心春（平笠）3メートル55

【走り高跳び】

▽男子
5年　吉田璃豊（平笠）1メートル24
6年　釜谷颯人（平舘）1メートル30

▽女子
5年　下川莉央（松野）1メートル09
6年　濱畑陽珂（平笠）1メートル05

【ソフトボール投げ】

▽男子
5年　遠藤蒼真（寺田）48メートル08
6年　熊澤稜太郎（寺田）47メートル55

▽女子
5年　吉田朱佑（平笠）42メートル37
6年　佐々木玲華（田頭）29メートル61

【4×100メートルリレー】

▽男子
5年　大更　1分02秒75
山下夏汰、本堂颯我、遠藤忠茉、三浦隼
6年　平舘　57秒60
田村大夢、日戸凛來、釜谷颯人、松澤新太

▽女子
5年　大更　1分05秒33
續橋翠華、武田愛笑、武田咲樹、遠藤結麻
6年　大更　1分03秒01
遠藤帆乃香、田村梓月、髙橋小夏、遠藤凛咲

宮古市と姉妹都市締結20周年

本市と宮古市が平成18年11月3日に姉妹都市となり、本年で20周年を迎えました。節目を祝い、両市で開かれた記念セレモニーのほか、今日までつないだ交流の歩みを振り返ります。

■問い合わせ先　まちづくり推進課定住促進係（☎・内線１４５２）



▲ 市産業まつり内で行った姉妹都市締結20周年記念セレモニーで、宮古市から贈られた大漁旗（市役所１階 結のひろばで見ることができます）



姉妹都市締結20周年を記念して宮古市に贈った記念の盾を披露する中村宮古市長（左）と佐々木八幡平市長（10月４日、宮古市東北ヒロセシーアリーナ）▶

それぞれの記念セレモニーで20周年の節目を祝う

八幡平市

市は、９月５日に開いた産業まつりに宮古市の中村尚道（なおみち）市長を招き、宮古市との姉妹都市締結20周年を祝う記念セレモニーを行いました。

セレモニーで佐々木市長は「交流を行政だけにとどめず、市民交流へと広げていきたい」と力を込めると、中村市長は「さまざまな形で続けてきた交流を、今後さらに深めていきたい」と今後を見据えました。

また同日は、宮古市から本市に、節目を記念する大漁旗が贈られました。

宮古市

10月３日に宮古市で開かれた同市産業まつりに佐々木市長が出席。同日に行われた同記念セレモニーでは、浅沢神楽保存会が権現舞を披露したほか、本市から宮古市へ安比塗の盾を贈り、未来へ向けた絆と交流の強化を誓い合いました。

国立公園と鉱山が結んだ縁　海と山とが交歓重ねる

本市と宮古市の交流は、旧松尾村と旧田老町が、それぞれ国立公園エリアを有していることや、鉱山の歴史を持つことなど、地域に共通点があったことをきっかけに始まっています。

昭和61年10月１日に姉妹都市を締結すると、互いの地域を会場に、毎年交互に小中学生の交流会を開催するなど、長年にわたり結びつきを深めてきました。

市町村合併によって、それぞれ八幡平市と宮古市になり、平成18年11月３日に改めて姉妹都市を締結して以降は、互いのイベントを通じた交流を重ねてきました。さらに東日本大震災後は、支援物資を届けたり被災者を招いた子どもたちとの交流事業を行うなど、困難に寄り添い、絆を強めてきました。


3


1


2

1 旧松尾村と旧田老町との姉妹都市調印式（昭和61年10月）
2 旧田老町町民体育大会に参加した旧松尾村選手団（平成８年10月10日）
3 東日本大震災発生後の平成23年３月15日、17日、18日、24日には、米や水など支援物資を搬送

宮古市に行ってみよう

- 第47回宮古市田老「鮭・あわびまつり」（11月22日㈰、田老野球場駐車場）
- 第30回企画展『黒森神楽～国指定20周年記念展示～』（12月６日㈰まで、崎山貝塚縄文の森ミュージアム）

12月には宮古市、１月には友好都市沖縄県名護市の食材を使った給食を、市内の小中学校に提供予定です。



八幡平コーヒー　店主
菊池 春夫（はるお）さん
（柏台二丁目）

宮古市（旧田老町）には、高校時代から親交のある友人が住んでいて、とても身近に感じる地域です。

また、旧松尾村役場や観光協会から声を掛けてもらい、昨年までの約24年間、旧田老町や宮古市のイベントでサイフォン式コーヒーを提供してきましたし、行けば、コーヒー好きな沿岸の人から「おいしいね」と声を掛けられ、うれしかった思い出があります。

宮古市の皆さんには、これからも八幡平市にたくさん遊びに来てほしいですね。

市戦没者追悼式を開催



終戦から81年
平和への願い 次の世代へ

先の大戦で亡くなった市内837柱の冥福を祈る市戦没者追悼式は10月20日、遺族など約60人が参列し、西根地区市民センターで行われました。

黙とうの後、遺族を代表して追悼の言葉を述べた大更遺族会の工藤忠義（ただよし）会長は「家族を心配しながら逝ったであろう父の無念さを思うと、81年という歳月が経っても、哀惜の念を忘れることはできません。私たち遺族は、戦後の苦難の道のりを振り返りつつ、幸せを感じる八幡平市の実現を目指し努力していく」と、自身が幼少のときに、異国の地で戦死した父を思い、平和への誓いを新たにしました。この後、参列者は、戦没者を悼み祭壇に花を手向け、静かに手を合わせました。

また、式では、安代中３年の石田修己（なおき）さんが「平和への誓い」をテーマに作文を発表しました。市は追悼式に先立つ７月７日、安代中を会場に甘竹（あまたけ）勝郎（かつろう）県遺族連合会会長を招き、講演会を開催。追悼式での発表は、先の講演を踏まえて生徒が感じたことをまとめたものです。石田さんは「戦争の記憶を持っている人の思いを後世に引き継ぐことが、私たち若い世代の使命だと感じた。戦争の恐怖や家族を失う悔しさをしっかりと受け継いでいきたい」と平和への願いを未来へつなぐ決意を示しました。


講演から得た気づきを参列者に伝えた石田さん

おはなし TALK

父が昭和20年にフィリピンで戦死



工藤 忠義（ただよし）さん
（83歳・両沼）

昭和18年３月、私が生後約３カ月の時に、父は出征しました。訓練を経て、数カ月後には異国の地に赴いたのではないかと思います。

父の死亡日は20年４月11日とされています。フィリピン・マニラ東方40キロで戦死と書かれた戦死公報とともに届けられた遺骨箱には、遺骨ではないもの※が入っていたと聞きました。

20年ほど前、慰霊団の一員として、フィリピンでの慰霊祭に赴きました。ガイドからは、深刻な食料難やマラリア（感染症）で亡くなった人も多いと聞きました。父の戦死状況は定かではありませんが、国のため、戦いに赴いた戦地で、病気で命を落とした方がいるという話を聞くと「戦争って何なのだろう」と、言葉に表せない思いに駆られます。

父の記憶はありません。父は「子どもの顔を見よう、絶対に死なないで帰ってこよう」という気持ちだったと思います。戦後、母や祖母は大変な思いをしたと思います。もう少し早く戦争が終わっていれば、父は帰ってくることが出来たのにな、と思います。

※現地で遺体の収容や火葬を行うことができない場合、遺骨の代わりに、名札や現地の石などが入った遺骨箱が遺族に届けられたと伝えられている

令和７年度 市の決算状況を報告します

９月８日から10月１日まで開かれた市議会第３回定例会で、７年度の一般会計など６会計の決算が認定されました。

本号では決算の内容を、財政の健全度を示す指標と併せて紹介します。詳しくは市ホームページで確認してください。

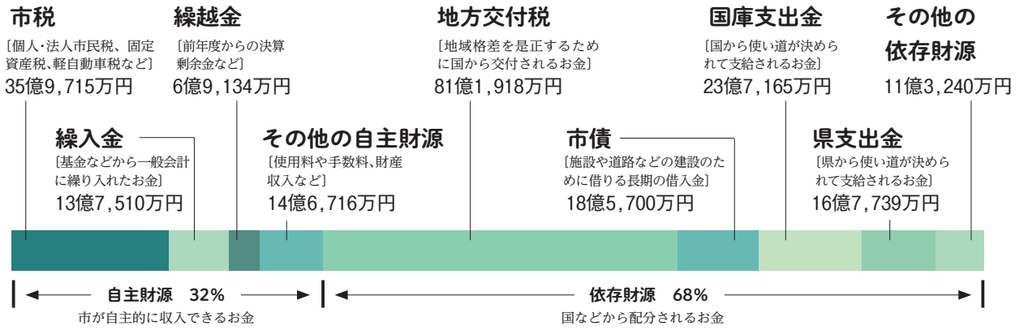
問い合わせ先　企画財政課財政係（☎・内線1201）

詳細はこちら

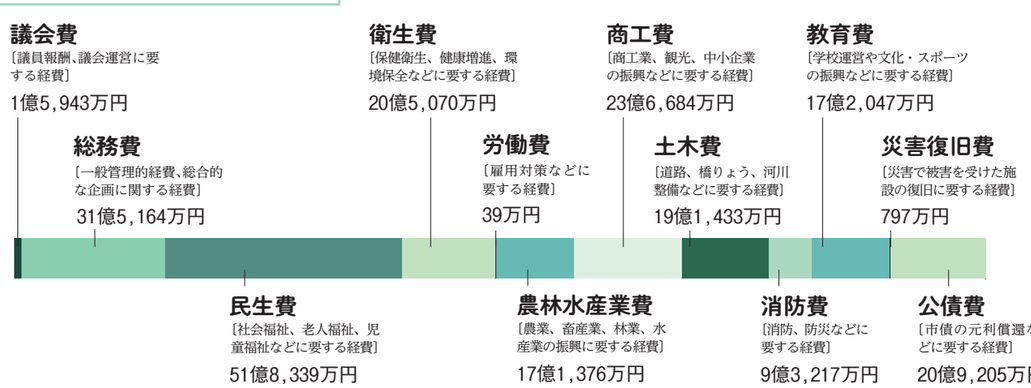
※１万円未満を端数処理し表記したため、合計は決算額と一致しない場合があります

01 一般会計決算

歳入　222億8,837万円



歳出　212億9,314万円



02 特別会計の決算状況

保険料など特定の収入があり、一般会計とは切り離して収入・支出を経理する特定の目的のための会計

会　計　名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	29億8,175万円	29億4,446万円
後期高齢者医療	４億　899万円	４億　770万円



03 企業会計の決算状況

主に利用者の料金収入で事業を行う、地方公営企業法の全部、または一部の適用を受ける公営企業の会計

会　計　名		歳入決算額	歳出決算額
水道事業	収益的収支	５億3,980万円	５億　825万円
	資本的収支	２億5,913万円	４億　424万円
下水道事業	収益的収支	11億1,253万円	９億9,641万円
	資本的収支	３億9,648万円	８億5,599万円
病院事業	収益的収支	18億4,802万円	18億3,028万円
	資本的収支	１億8,573万円	２億8,705万円

04 執行事業を写真でピックアップ


市予約バス「よぶきた八幡平」を実証運行


市総合運動公園野球場グラウンドを改修

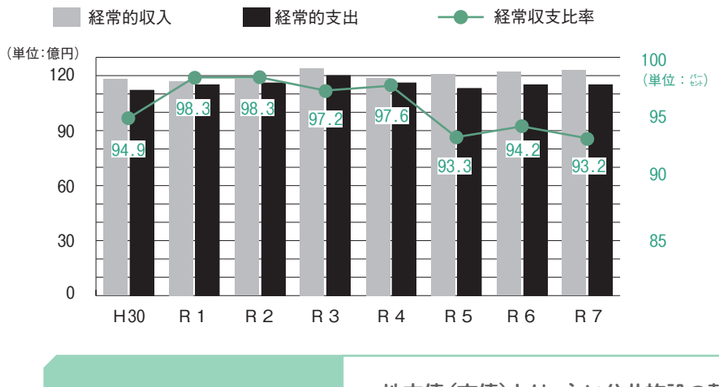


市制施行20周年記念事業を実施

05 一般会計決算を数値でピックアップ

経常収支比率

地方税、地方交付税など毎年継続して見込むことができる収入（経常的収入）のうち、人件費や借金返済など、継続して支出しなければならない経費（経常的支出）がどれだけ占めているかを示す数値です。数値が低いほど、政策的（自由）に使えるお金が多くなることを示します。



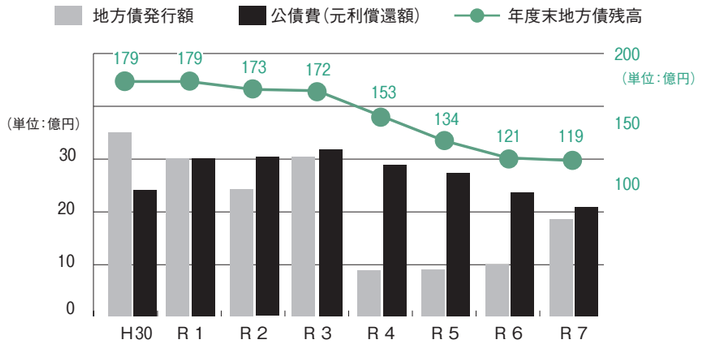
Point

７年度の比率は93.２％で、前年度に比べ１．０ポイント減少しました。

個人市民税などの地方税の増加や地方消費税交付金の増加などにより、経常的収入が増加したことと、地方債償還元金の減少による公債費の減少などにより、経常的支出が減少したことが要因です。

地方債

地方債（市債）とは、主に公共施設の整備などの建設事業を行うために必要な資金を国や金融機関などから調達するいわゆる借入金のことを言います。



Point

７年度の地方債発行額は、18億5,700万円となり、前年度の額に比べ８億6,100万円増加しました。

辺地対策事業債が減少したものの、過疎対策事業債や緊急自然災害防止対策事業債が増加したことなどが要因です。

なお、公債費（元利償還額）、年度末地方債残高はいずれも減少しています。

まちの未来を開く投資を進めながら、持続可能な財政基盤の確立を目指します

７年度の決算では、年度末の地方債残高減少に伴い公債費が減少したほか、経常収支比率も93.2％と前年度から1.0ポイント改善しました。財政調整基金は積み立てが取り崩しを上回ったものの、大更駅前顔づくり施設等の大型事業に市有財産整備基金を充当したことで、基金全体では前年度末から５億1,200万円減少しました。

今後見込まれる学校統合などの大型事業に向け、先を見据えた基金の積み立てや事業の選別を行い、将来にわたって持続可能な財政基盤の確立を目指します。

「はちマルシェ」８テラスオープン後初開催

JR大更駅前エリアの多様な活用方法を発信し、地域のにぎわい創出と魅力向上につなげる、市主催のイベント「はちマルシェ２０２６」が10月17日に開かれました。

会場となった８テラス（市交流複合施設）周辺には、キッチンカーなどが多数出店したほか、歩行者天国となった８テラス前の道路には、高所作業車の乗車体験スポットやゴーカートサーキットなどが特設。子どもから大人まで楽しめる多彩な催しが行われた会場は、家族連れを中心に多くの来場者でにぎわいました。

また本イベントに合わせ、館内では、楽器演奏会やさまざまな体験企画が開催。８テラスのさまざまな活用方法や、にぎわい創出に向けた可能性を示す一日となりました。今回の成功を契機に、市はJR大更駅前エリアの魅力向上に一層取り組んでいきます。

JR大更駅前に特設
アソビと体験の場に
にぎわいと笑顔



1_多くの家族連れが、歩行者天国となった８テラス前の道路に特設した遊び場や体験ゾーンで楽しんだ　2_道路にはキッチンカーや屋台が並んだ　3_８テラス館内に美しい音色を響かせた「名古屋カルテット」の弦楽演奏　4_図書館では、はちマルシェと連動し、読み聞かせイベントなどさまざまな企画を行った　5_出店者自慢のグルメを味わう来場者　6_館内で「かごバッグづくり」を体験する親子











Interview



髙橋 ひさ子さん（市内在住）と、孫の春斗（はると）さん

今日は孫と一緒に来ました。

普段は歩くことができない道路に広がって遊ぶことができて楽しかったです。

大更駅前は、普段、会社に行く際に通っています。今日はイベントのおかげで駅前がとてもにぎわっていて良いですね。

市役所からのHOT LINE

漆工技術研究センター ９年度の研修生を募集

市は９年度漆工技術研修生を若干名募集しています。

研修期間・研修内容

▷基礎課程（２年）＝汁椀、お盆などの制作実習を中心に、漆精製など漆に関する専門知識やデザイン実習など

応募方法　申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送（必着）で提出してください。

申込書は、市ホームページからダウンロードするか、安代漆工技術研究センターから交付を受けてください。

応募期限　11月20日㈮

問い合わせ先　安代漆工技術研究センター（☎72-2111）

専門家に相続登記などを学ぶセミナーを開きます

市内に空き家を所有または管理する人（今後所有する見込みのある人を含む）を対象に、市は無料でセミナーを開きます。

日時　11月13日㈮　14：00～15：30（受付時間13：30）

場所　市交流複合施設８テラス

講師　盛岡地方法務局登記部門 総務登記官 米内純代（すみよ）氏

定員　10人（事前に申し込んだ人を優先）

事前申込期限　11月11日㈬

事前申し込み方法　まちづくり推進課に電話または右記ＱＲコードから申し込むか、市ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、ファクス（74-2102）で申し込んでください。

申し込みはこちら

問い合わせ先　まちづくり推進課定住促進係（☎・内線1452）

年金の記録・受給額はオンライン確認が便利

日本年金機構のねんきんネットを利用すると、自身の年金記録の確認、将来の年金見込み額の試算や各種通知書の確認ができます。

マイナポータルとの連携で、公的年金などの源泉徴収票、国民年金保険料控除証明書の電子送付や国民年金保険料免除・納付猶予の電子申請も可能です。

問い合わせ先　ねんきん定期便・ねんきんネット専用番号（☎0570-058-555）、市民課国保年金係（☎・内線1073）

人権擁護委員による特設相談を行います

市は人権問題の相談に応じ、問題解決の手伝いをするため、次の３地区で無料の特設人権相談を行います。

相談は予約不要で、秘密は厳守します。気軽に相談してください。

日時　12月１日㈫　９：00 ～ 12：00

場所

西根地区	西根地区市民センター
松尾地区	市役所本庁舎
安代地区	荒屋コミセン

上記の日以外にも事前の連絡で対応が可能ですので、問い合わせてください。

問い合わせ先　市民課（☎・内線1070）

ごみ減量化を考える市民の集いを開きます

市は地球温暖化に対する市民の意識を高める機会として、ごみ減量化を考える市民の集いを開きます。

参加は無料（申し込み不要）です。

日時　11月28日㈯　14：00 ～ 16：15

場所　市役所多目的ホール棟

内容

▷講師＝いわて地域脱炭素推進員・県環境アドバイザー　高橋 良和（よしかず）氏

問い合わせ先　市民課環境衛生係（☎・内線1071）



昨年度に開いた市民の集いの様子

専門医にこころの悩み相談してみませんか

市はこころの病気や悩み、ひきこもりやアルコールの問題などについて、精神科の医師による相談会を行います。

相談を希望する場合は、事前予約が必要です。

日時　12月15日㈫　15：00~17：00

場所　市役所相談室

申込期限　12月４日㈮

問い合わせ先　健康こども課健康推進係（☎・内線1090）

ｉ－サポの入会料助成で独身男女の出会い支援

会員登録制により出会いの機会を提供しているいきいき岩手結婚サポートセンター「ｉ－サポ」のスタッフが出張して、新規会員登録などを行う「おでかけｉ－サポ」を開きます。結婚を希望する独身男女の皆さん、この機会にｉ－サポを利用してみませんか。

日時　11月29日㈰　12：00～15：00

場所　市役所多目的ホール棟

新規入会

▷入会条件＝20歳以上の独身者で、結婚後県内に居住できる人

▷入会方法＝入会申込書と本人確認書類（運転免許証など）、独身を証明する書類、写真、入会登録料を持参してください。

※必要書類の詳細については、予約申し込み時に確認してください。

▷入会登録料＝１万円で、登録日から２年間有効です。次の⑴～⑶の全てに当てはまる人の入会登録料は、市が全額助成します。

⑴市に住民登録をしている

⑵市税を滞納していない

⑶これまでに、市からｉ－サポ入会登録料の助成を受けたことがない

その他

既存会員を対象に登録更新の手続きや、希望条件に合った相手の検索なども行います。

詳しくは、市ホームページを確認してください。

申し込み方法

11月26日㈭までにｉ－サポ盛岡（☎019-601-9955）に電話で予約してください。

問い合わせ先　地域福祉課福祉総務係（☎・内線1115）

空き家・宅地バンク活用してみませんか

市は、空き家・宅地バンクおよび全国版空き家・空き地バンクへの物件の登録を受け付けています。空き家などの売却を考えている人は、空き家・宅地バンクの利用を検討してみませんか。

▷空き家バンク制度

市内にある未活用の空き家の情報を登録し、ホームページなどで広く周知することで、空き家の利活用を促進する制度です。

詳細はこちら

▷宅地バンク制度

市内で住宅の建築が可能な宅地を登録し、ホームページなどで広く周知することで宅地を購入したい人に情報提供する制度です。詳しくは問い合わせてください。

詳細はこちら

問い合わせ先　まちづくり推進課定住促進係（☎・内線1452）

将来に備えて農業者年金への加入を検討してみませんか

農業者年金は農業に従事する人の将来の生活をサポートする年金制度です。

将来に備えて、無理なく老後資金の準備を始めませんか。

加入要件　次の項目に該当する場合、農業者であれば広く加入できます。

⑴ 年間60日以上農業に従事する人

⑵ 国民年金の第１号被保険者

※保険料納付免除者を除く

⑶ 20歳以上60歳未満の人

※60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。



詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先　農業委員会事務局（☎・内線1352）

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。





通学定期券購入費の一部を助成しています

市は通学に必要となる家庭の経済的負担を軽減するため、学生の通学定期券購入費の一部を補助しています。

対象となる公共交通機関　次の公共交通機関が運行する鉄道と路線バス

▷ＪＲ東日本（東日本旅客鉄道㈱）

▷ＩＧＲいわて銀河鉄道㈱

▷岩手県交通㈱

▷岩手県北自動車㈱

▷秋北バス㈱

▷ＪＲバス東北㈱

補助対象者　市内に住所があり、居住している学生（小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・特別支援学校）の保護者

※専門学校・短期大学・大学に通う学生は対象外

補助金額　通学定期券購入費の100分の10の金額（10円未満は切り捨て）

申請方法　定期券販売窓口で、有効期間が終了した（または更新する）定期券と併せて申請書を提示し、購入証明を受けてください。

証明を受けた申請書は、期限内に教育総務課へ提出してください。

※複数の交通機関を利用している場合は、交通機関ごとに購入証明を受けてください。

８年度分の申請書提出期限　９年４月30日㈮

申請書の配布　市ホームページからダウンロードするか、教育総務課または西根・安代各総合支所で交付を受けてください。

※大更駅、好摩駅、岩手県北バス八幡平営業でも交付しています。

問い合わせ先　教育総務課学事係（☎・内線1366）

地域の安全を守る消防団員を募集中

消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神のもと、地域の安心と安全を守るために、市民の皆さんの参加によって構成される組織です。

災害時は、消火活動や救助活動、水防活動など、平常時は、火災予防広報や消防操法訓練、消防機械器具点検などの活動をしています。

あなたも消防団の一員として活動しませんか。

入団資格　市内に居住または勤務する18歳以上の人

問い合わせ先　防災安全課消防防災係（☎・内線1264）

水漏れに注意しよう

水道メーターは検針をするためだけではなく、水漏れの発見に役立つ大切なものです。日頃から水漏れが無いか確認しましょう。

確認方法　次の⑴、⑵の手順で確認

⑴ 全ての蛇口を閉め、水道メーターの表示器の黒い四角マーク（パイロット表示）、雫マーク（漏水警告表示）を確認する

⑵ 点滅していれば、市指定給水装置工事事業者へ依頼する

事業者は、市ホームページで確認してください。

問い合わせ先　上下水道課経理係（☎・内線1275）

冬期間に多発　油の流出事故を防ぎましょう

冬期間は暖房を使用する機会が増え、多くの油流出事故が発生しています。油流出事故を防ぐため、次のことに気を付けましょう。

▷日常点検で状態を把握

ホームタンクや配管に、劣化によるにじみなどが無いか確認しましょう。

▷その場を離れない

ホームタンクから小分けにする際は、その場を離れないようにし、給油後はバルブをしっかり閉めましょう。

▷落雪に注意

屋根からの落雪による配管破損やホームタンク転倒に注意しましょう。

誤って油を流出させてしまった場合や油が流出しているのを発見した場合は、すぐに消防署または市民課に連絡してください。

八幡平消防署（☎76-2119）
松尾出張所（☎74-2119）
安代出張所（☎72-2119）



問い合わせ先　市民課環境衛生係（☎・内線1068）

情報カレンダー

11月16日 ……… 12月13日

毎週金曜日午後1時から、エフエム岩手で八幡平・岩手・葛巻3市町情報発信番組「Hiking（はいきんぐ）レディオ」を放送しています。

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday
11/16 小児救急病院（日 赤） ■博物館休館日 ■定例行政相談 9:30～12:00（市役所本庁舎） ■ポカポカ運動教室 10:00～11:00（安代地区体育館）	**17** 小児救急病院（中 央） ■スキー関連企画展「SCHI HEIL!!～八幡平市のオリンピアンたち～」（博物館）※9年2月28日まで ■ピラティス 10:00～11:00（市総合運動公園体育館） ■1歳6カ月児健診【受付】13:00～13:30（市役所多目的ホール棟） ■2歳6カ月児歯科健診【受付】 14:00～14:15（市役所多目的ホール棟）	**18** 小児救急病院（国 立） ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00（市民課） ■定例行政相談 9:30～12:00（平舘コミセン）	**19** 小児救急病院（中 央） ■8テラス（図書館、はちっこぱーく）休館日	**20** 小児救急病院（日 赤） ■はいはいテラス「心とからだで感じる音あそび」10:00～11:00（8テラス2階「イベントコーナー」）
23 小児救急病院（中 央） ■勤労感謝の日 ■市役所閉庁日 ▶当番医（市内）割り当てなし・（盛岡市北地区）大手先内科循環器クリニック・（鹿角）小坂町診療所▶当番薬局（市内）割り当てなし・（鹿角）黒沢薬局	**24** 小児救急病院（日 赤） ■博物館休館日 ■定例行政相談 9:30～12:00（安代総合支所）	**25** 小児救急病院（国 立） ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00（市民課） ■離乳食教室【受付】9:30～9:40（市役所多目的ホール棟） ■骨盤体操 10:00～11:30（市総合運動公園体育館） ■のびのび健康体操教室 10:00～11:00（田頭コミセン）	**26** 小児救急病院（中 央） ■8テラス（図書館、はちっこぱーく）休館日 ■ピラティス 10:00～11:00（安代地区体育館）	**27** 小児救急病院（国 立） ■マイストーリー：異文化理解講座×移住者交流会 17:45～19:00（8テラス）※P21参照
30 小児救急病院（日 赤） ■博物館休館日	**12/1** 小児救急病院（中 央） ■乳児健診【受付】 13:00～13:15（8テラス2階「イベントコーナー」） ■1歳児健診【受付】13:15～13:30（8テラス2階「イベントコーナー」）	**2** 小児救急病院（国 立） ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00（市民課） ■移動図書 12:50～14:50（松尾地区内）	**3** 小児救急病院（日 赤） ■広報はちまんたい発行日 ■8テラス（図書館、はちっこぱーく）休館日 ■ロングノルディックウォーキング 10:00～11:30（市総合運動公園） ■移動図書 13:00～14:40（松尾地区内）	**4** 小児救急病院（国 立）
7 小児救急病院（中 央） ■博物館休館日 ■ポカポカ運動教室 10:00～11:00（安代地区体育館）	**8** 小児救急病院（中 央） ■らくらく筋トレ 10:00～11:00（市総合運動公園体育館） ■移動図書 13:10～14:50（荒沢地区内） ■1歳6カ月児健診【受付】13:00～13:30（市役所多目的ホール棟） ■2歳6カ月児歯科健診【受付】 14:00～14:15（市役所多目的ホール棟）	**9** 小児救急病院（国 立） ■市役所本庁窓口延長日 17:15～19:00（市民課） ■のびのび健康体操教室 10:00～11:00（田頭コミセン） ■移動図書 12:00～14:15（田山地区内）	**10** 小児救急病院（中 央） ■8テラス（図書館、はちっこぱーく）休館日	**11** 小児救急病院（日 赤） ■Chat Time at 8terrace 18:00～19:00（8テラス1階「イベントスペース」）

土 Saturday	日 Sunday
21 小児救急病院（中 央） ■市芸術祭展示部門 9:30～19:00（西根地区市民センター）※22日16:00まで ■おはなしのじかん 11:00～11:30（8テラス3階「図書館」）	**22** 小児救急病院（医 大） ■Story Time at 8terrace 11:00～11:30（8テラス3階「図書館」） ▶当番医（市内）八幡平市立病院・（鹿角）かづの厚生病院▶当番薬局（市内）大更調剤薬局・（鹿角）ファーマックスかづの薬局
28 小児救急病院（中 央） ■もうすぐパパママ教室 9:15～12:00（市役所多目的ホール棟） ■ごみ減量化を考える市民の集い 14:00～16:15（市役所多目的ホール棟）	**29** 小児救急病院（医 大） ■門松作り体験会 10:00～12:00（8テラス1階「イベントスペース」） ▶当番医（市内）東八幡平病院・（鹿角）かづのファミリークリニック▶当番薬局（市内）柏台薬局・（鹿角）午前：ファーマックスかづの薬局、午後：日本調剤鹿角薬局
5 小児救急病院（中 央） ■おはなしのじかん 11:00～11:30（8テラス3階「図書館」）	**6** 小児救急病院（日 赤） ■スポーツ少年団活動発表会 9:00～（市総合運動公園体育館） ■Story Time at 8terrace 11:00～11:30（8テラス3階「図書館」） ▶当番医（市内）東八幡平病院・（鹿角）鹿角中央病院▶当番薬局（市内）柏台薬局・（鹿角）ファーマックスかづの薬局
12 小児救急病院（医 大）	**13** 小児救急病院（中 央） ■市民フットサル大会【受付】 8:00～（アリーナまつお） ■門松づくり（1回目）9:00～12:00（博物館） ▶当番医（市内）八幡平市立病院・（鹿角）かづの厚生病院▶当番薬局（市内）すみれ薬局・（鹿角）午前：ファーマックスかづの薬局、午後：日本調剤鹿角薬局

※土曜・日曜日は閉庁日です

もしもの時は

当番医・当番薬局の最新情報は、右のQRコードから確認できます

休日救急当番医 （当番日はカレンダー内に記載）

市内	鹿角（市外局番 0186）
八幡平市立病院（☎76-3111）	かづの厚生病院（☎23-2111）
東八幡平病院（☎78-2511）	小坂町診療所（☎29-5500）
盛岡市北地区（市外局番 019）	かづのファミリークリニック（☎22-6080）
大手先内科循環器クリニック（☎651-2150）	鹿角中央病院（☎23-4131）

▶**日曜・祝日の日中**（9:00～17:00） **休日救急当番医へ**
日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。
小児の受診を希望する場合は、事前に電話で確認してください。
▶**夜間の症状が軽い場合**（19:00～23:00） **盛岡市夜間急患診療所【内科】へ**
盛岡市神明町3-29、盛岡市保健所（☎ 019-654-1080）
※市内医療機関による休日救急当番医の割り当てがない日は、カレンダーに掲載されている他市の休日救急当番医を確認してください。

小児救急入院受入当番病院 （当番日はカレンダー内の日付右側に記載）

病院名	電話番号
盛岡赤十字病院（日赤）	019-637-3111
岩手県立中央病院（中央）	019-653-1151
国立病院機構盛岡医療センター（国立）	019-647-2195
岩手医科大学附属病院（医大）	019-613-7111

▶**夜間の症状が重い場合**（17:00～翌朝 9:00、土曜日は13:00（祝日の土曜日は 9:00）から受け入れ） **小児救急入院受入当番病院へ**
症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日救急当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。
時間外受診が小児救急入院受入当番病院に集中すると、重症な子どもの治療に支障を来す恐れがあります。症状が軽い場合は、盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。

休日当番薬局 （当番日はカレンダー内に記載）

市内	鹿角（市外局番 0186）
大更調剤薬局（☎70-1320）	ファーマックスかづの薬局（☎30-0033） ※午前当番の日は9:00～12:30
柏台薬局（☎71-1001）	黒沢薬局（☎35-3200）
すみれ薬局（☎78-8075）	日本調剤鹿角薬局（☎30-1193） ※午後当番の日は12:30～17:00

小児科・常勤医の専門外来日、岩手医大・県立中央病院などの出張診療日

病院名	診療科目	診療日時	
八幡平市立病院（☎76-3111）	糖尿病内科	毎週火曜日	午前中
	耳鼻科	第3金曜日 第1・2・4・5金曜日	13:30～ 14:00～
	循環器内科	毎週水曜日	10:00～
	小児科	毎週月～金曜日	9:00～
	血液内科	第3水曜日（奇数月）	14:00～
	脳神経外科	第1・3木曜日	14:00～
	神経内科	第1金曜日	10:00～
	整形外科	第1・3・5火曜日	9:00～

※八幡平市立病院の専門外来など（耳鼻科を除く）は、一般内科もしくは一般外科で初診を受け、医師が必要と判断した場合、次回から予約受診になります。
※他医療機関に受診中の人は、紹介状が必要です。
※都合により変更・休診となる場合があります。事前に電話で確認してください。

各種相談 ※相談名欄に（要予約）と記載のある相談は、事前予約が必要

相談名	日時	場所	担当（予約先）
くらしとお金の安心相談会（要予約）	11月20日㈭ 10:00～15:00	市役所本庁	市民課（☎・内線1066）
盛岡消費者センター出前相談会（要予約）	12月1日㈫ 13:00～16:00	要相談	市民課（☎・内線1066）
年金相談（要予約）	12月10日㈭ 10:00～15:00	市役所多目的ホール棟	盛岡年金事務所（☎019-623-6211）
人権相談（要予約）	要相談	要相談	市民課（☎・内線1070）

◆お知らせの詳しい内容はタイトル横のQRコードから確認できます。
◆掲載依頼の受付期限　発行月の前月10日
※紙面の都合により掲載できない場合があります。
※営利を目的とする場合は、広告枠を利用してください。

資格 危険物取扱者の資格を取得してみませんか

（一財）消防試験研究センターでは危険物取扱者試験を行います。
試験日　９年１月16日㈯、23日㈯
応募期間　11月24日㈫～12月１日㈫
会場　盛岡市内
願書の提出・問い合わせ先　同センター岩手県支部（☎019-654-7006）

募集 県出身者専用学生寮の入寮生を募集しています

（公財）県学生援護会では、東京都豊島区「岩手県学生会館」の９年度入寮生を募集しています。

	選考日	申込受付期間
第１回	12月11日㈮	11月４日㈬～12月７日㈰
第２回	９年２月15日㈰	１月12日㈫～２月10日㈫
第３回	９年３月10日㈫	２月16日㈫～３月５日㈮

※第１、２回は選考日までに進学先が決定する人
※選考方法は、書類審査となります

応募資格　大学院、大学、短期大学、専修学校に通学する県出身者
寮費　月額９万円（朝夕２食付き）、自治会費500円、入寮時12万円
問い合わせ先　同会館（☎03-3972-4783）

募集 薬剤師奨学金償還支援対象者を募集しています

県では「８年度新規就職者向け」および「９年度就職予定者向け（３次募集）」の病院薬剤師奨学金償還支援対象者を募集しています。

面接試験日	９年１月23日㈯
面接場所	県庁
支援額	月額５万円（最大360万円）
支援期間（就業期間）	最大６年間（支援期間の1.5倍）
募集期限	12月28日㈰消印有効

応募資格など、詳しくはホームページを確認してください。
問い合わせ先　県保健福祉部健康国保課薬務担当（☎019-629-5467）

相談 ひとり親家庭の悩み相談してみませんか

（一社）県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭の親などを対象に、弁護士による無料法律相談を開きます。
日時　12月３日㈬10:00～15:00
場所　西根地区市民センター
申し込み・問い合わせ先　同連合会（☎019-623-8539）

相談 借金に関する悩み事相談してみませんか

東北財務局盛岡財務事務所では、専門相談員による「多重債務個別出張相談会」を無料で開きます。
日時　12月８日㈫11:00～15:00
場所　市役所本庁舎相談室
予約・問い合わせ先　同事務所（☎ 019-622-1637）

金融犯罪被害防止講座を開きませんか

地域のコミュニティ活動や各団体の会合などに出向いて、キャッシュカード詐欺などの手口や対策を分かりやすく説明します。
問い合わせ先　同事務所（☎019-625-3353）
詳しくはこちら

相談 土地の境界に関する悩み相談してみませんか

盛岡地方法務局と境界問題相談センターいわてが連携し、土地の境界問題の解決を無料で支援します。
日時　11月13日㈮、９年１月８日㈮、３月12日㈮いずれも10:00～15:00
場所　県土地家屋調査士会館同センター
予約・問い合わせ先　同センター（☎ 019-908-7830）

お知らせ いわて花巻空港定期便利用前に時刻の確認を

いわて花巻空港定期便ダイヤが10月25日から改正されています。詳しい運行情報については、各航空会社に問い合わせてください。

お知らせ 岩手県の最低賃金が12月から引き上げに

県最低賃金の時間額が、12月１日から1,090円に改正されます。県内で働くパート・アルバイトなど全ての労働者に適用されます。

また、特定の産業に定められている特定（産業別）賃金も併せて確認してください。

なお、賃金引き上げの支援策として、業務改善助成金制度などがありますので、活用してください。
問い合わせ先　岩手労働局労働基準部賃金室（☎019-604-3008）

お知らせ 労災保険・雇用保険の手続き忘れてませんか

雇用形態にかかわらず、労働者を１人でも雇っている事業主は、原則として、労働保険（労災保険・雇用保険）の成立手続きを行わなければなりません。

手続きを行っていない事業主は、速やかに県労働局へ相談してください。
問い合わせ先　岩手労働局総務部労働保険徴収室（☎019-604-3003）

お知らせ 海外の友達をつくろう春休み研修参加者募集

（公財）国際青少年研修協会では、春休み海外研修の参加者を募集しています。

研修日程	９年３月26日㈮～４月６日㈪ ※うち６日～11日以内
研修先	イギリス、カナダ、オーストラリア、カンボジア、サイパン、フィリピン
対象学年	小学３年生～大学生
内容	ホームステイ、英語研修、文化交流、スクール体験、地域見学、ボランティア体験など
参加費	324,000円～768,000円
オンライン説明会	11月26日㈬、12月８日㈫、12月18日㈭、12月24日㈬、９年１月６日㈫
申込期限	９年１月13日㈫

※研修日程、対象学年、参加費は、研修先により異なります。

申し込み・問い合わせ先　同協会（☎03-6825-3130）

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています（敬称略）。
（９月届け出分）

※個人情報保護の観点からホームページ上に掲載しないこととしました。

すこやかに
（性別・保護者・行政区）

お幸せに

やすらかに

● 人口の動き【９月30日現在　（　）は前月比】

地区	人口	世帯数
西根	13,699（－36）	6,317（－11）
松尾	5,268（＋34）	2,776（＋37）
安代	3,376（０）	1,625（＋２）
合計	22,343（－２）	10,718（＋28）
男性	10,791（０）	
女性	11,552（－２）	

出生　5　　死亡　32
転入　77　　転出　52

● 交通事故発生件数など　（　）は前年同月の数

項目	９月	１月からの累計
人身事故	２（１）	10(14)
死者	０（１）	１（１）
負傷者	２（０）	９(17)
物損事故	26(29)	395(379)
飲酒運転	０（０）	０（１）
火災	２（０）	９（８）
救急	96(95)	1,040(1,083)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。





わたしキラメク 平高通信

TAIRADATE SENIOR HIGH SCHOOL　vol.80

平高の魅力や話題を発信します
（問い合わせ先）平舘高校 ☎74-2610
HP　https://www2.iwate-ed.jp/tar-h/

平高HP　平高note

冬を越え、かれんに咲く姿願い

来年に向け　全校でムラサキの種まき


ムラサキを未来につなごうと、全校行事で種まき作業を行いました

10月６日に、全校行事でムラサキの種まきを行いました。卒業生へ贈るコサージュ作りに必要なムラサキの苗を確保するとともに、絶滅危惧種でもあるムラサキを、次の世代へ継承しようとするものです。

ムラサキの種は2ミリ程度と非常に小さく、発芽には、土に埋める深さ（0.5センチ程度）も重要です。生徒たちは、注意深く丁寧に種をまいていました。

これから訪れる厳しい冬を乗り越えたムラサキが、平舘高生と共に大きく成長してほしいと思います。


小指の第１関節までの、さらに半分の高さを目途に種を植えます


教職員も生徒と一緒になって種をまいていきます

創立80周年記念事業実行委員会が始動

令和10年に創立80周年を迎える本校の記念事業実行委員会第１回会議を、９月18日に開きました。

委員会は、創立80周年記念行事を企画・実行し、本校のさらなる発展につなげることを目的として設立したものです。

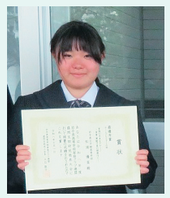
今回の会合では、委員の委嘱や各専門委員会の役割分担、事業計画の概要、予算案などについて協議しました。


記念事業の実施に向け協議した佐々木市長、小野寺同窓会長、菊池校長などを始めとする委員会のメンバー

平高LIFE

吹奏楽と家庭科の勉強に力を入れています

家政科学科２年
松浦 優菜（ゆうな） さん
（吹奏楽部所属、西根中出身）



松浦さんは、県高等学校家庭クラブ連盟盛岡支部 研究発表大会ホームプロジェクトの部で最優秀賞を受賞しました。

平高に入学した理由

自宅から近いため、通学しやすいことが入学を決めた理由です。無理なく部活動や資格取得に打ち込める環境で、充実した高校生活を送りたいと思いました。

平高で頑張っていること

吹奏楽部では、少人数ながら紫薫祭（文化祭）での発表に向けて、真剣に練習しています。休日の練習には、ＯＢ・ＯＧの人たちも参加してくださり、より一層熱が入っています。


紫薫祭での発表に向け練習する松浦さん（前列左）

将来の夢・進路

まだ決まっていませんが、市内での就職を考えています。高校生活でさまざまなことを経験し、さらに自分がやりたいことや興味のあることを見つけ、進路について考えを深めたいと思っています。

平高の魅力

先生との距離が近く、苦手な教科も丁寧に指導してくださるので、安心して学習に取り組むことができます。また、ムラサキやそば殻を使った「紫薫枕（しくんまくら）」作りなど、平高ならではの体験を通して、地域への理解を深めることができます。

授業では家庭科技術検定準１級合格を目標に、調理技術の向上に努めています。研究発表に関しては、自分の家族の健康問題を取り上げ、メニュー考案やカロリー、塩分表の作成などを通し、工夫を凝らして改善に向けて取り組んでいることを発表しました。



通いの場に参加して ココロもカラダも健康に

詳細はこちら

市内には、介護予防に効果的なシルバーリハビリ体操に取り組む「通いの場」があります。

地域の皆さんと一緒になって、楽しく体操をしてみませんか。体操だけでなく、会話を楽しみ、参加者同士で交流することは心の健康にもつながります。

事前の申し込みは不要です。参加を希望する人は、直接会場に来てください。

シルバーリハビリ体操とは
道具は使わず、運動が苦手な人も、腰や膝に痛みがある人なども取り組むことができる体操です。体操を続けることで、肩痛、膝痛、腰痛、転倒の予防に役立ちます。


通いの場の参加者の様子

主な通いの場

通いの場の名称	開催場所	日　時
シルリハてらだ	寺田コミセン	毎週金曜日　14:00～15:00
柏台健康教室	柏台地区センター	毎週木曜日　10:00～11:00
シルリハまつお	松尾コミセン	毎週水曜日　10:00～11:00
シルリハ刈屋トマト	刈屋集落センター	第２・４火曜日　10:00～11:00 ※変更になる場合もあります
シルリハあらや	荒屋コミセン	毎週火曜日　10:00～11:00
シルリハ浅沢元気会	浅沢コミセン	毎週金曜日　13:30～14:30
シルリハやがみ	田山コミセン	毎週木曜日　13:30～14:30
駅元町いきいきクラブ	旧消防屯所（村上旅館の裏）	毎週月曜日　13:30～14:30

介護のココロ
地域包括支援センター ☎・内線1078



たたかない、怒鳴らない子育てで
子どもの健やかな育ちを支えましょう

詳細はこちら

子どもへの体罰は、法律で禁止されています。しつけのつもりで子どもをたたいたり、怒鳴ったりすることは、子どもの心身の発達に悪影響を及ぼす可能性があります。

子どもを叱る前に、次のポイントを意識しながら、子どもと向き合いましょう。

point 1 叱らなくてよい環境を整える

乳幼児の場合は、危険なものに触れないよう、あらかじめ周囲を整理しましょう。また、子どもの年齢や成長・発達の状況に合わせ、子どもが自分で行動できる環境を整えることも大切です。

point 2 一緒に考え、具体的にわかりやすく伝える

子どもが困ったときは一緒に考え、落ち着いた声で具体的な方法を伝えたり、一緒にやってみたりしましょう。また、できていることや頑張っていることを具体的に褒めることは、自己肯定感を育むことにつながります。

point 3 子どもの育ちを応援

子どもに「嫌だ」と言われると「わがままな子にならないように」と、命令口調になってしまうことがあります。自分の気持ちや意思を表すことは、子どもの成長過程で必ず通る道と捉え、子どもの意思を尊重し、自己決定を応援しましょう。

point 4 イライラをクールダウンする



クールダウンの方法
深呼吸や数を数える。
風に当たる。　など

point 5 親自身が SOS を出そう

育児の負担を一人で抱え込まず、家族などと分担しましょう。また、必要に応じて、ショートステイなどの子育て支援サービスを利用することも検討してください。

利用はこちら

あなたにエール
こども家庭センター ☎・内線1185

松尾鉱山資料館だより

松尾鉱山資料館
TEL 78-2598

ホームページはこちら

ヤマの母の手で営まれた「つくし保育園」

週に一度の読み聞かせや折り紙遊びが始まり

松尾鉱山にあった「愛児会つくし保育園」の始まりは、昭和28(1953)年頃にさかのぼります。松尾鉱業㈱厚生課の女性社員が、事務所周辺の幼児を集会所に集め、週に一度、紙芝居の読み聞かせや折り紙をして遊ばせていたことがきっかけでした。「子供会」と呼ばれるようになるこの活動は各住宅地区に広がり、公立幼稚園設立を願う声が高まると、お母さんたちの奮闘が始まります。時間を見つけては会合を開き、旧松尾村役場に足繁く通って思いを訴えたほか、会社にも助けを求めると、当時の飛田忠英(ちゅうえい)厚生課長は知恵をしぼり、浴場用の石炭や薪を集会所でも使えるよう手配し「子供会」の活動を支えました。

就学前に保育を　－ 統一的な子供会が発足 －

財政事情などの課題のため、村立幼稚園の設立は叶いませんでしたが、32(1957)年、お母さんたちの手で統一的に運営する「子供会」を発足※。４カ所の集会所に分かれ、就学を控えた幼児が一年間、週３日の保育を受けられるようになりました。また、村からの助成で専任保育士を採用するなど、保育体制も整えられました。

子供会は、その後「愛児会つくし保育園」と改称。37(1962)年６月には、念願だった週６日、松尾鉱山小学校の旧校舎１カ所での全日制保育が実現します。しかし安い保育料と助成金だけでは運営が厳しく、お母さんたちは廃品回収のほか、山菜加工工場や食堂を開くと、その収益を充てて運営を支え続けました。

こうした懸命な努力が実を結び、42(1967)年４月に保育園は公立化。念願の「松尾村立緑ヶ丘保育所」へと生まれ変わりました。



子供会の発表会の舞台裏で活躍したお母さん達(昭和32年11月９日)

※ 発足時は360人が入園

行って見よう 8テラス探検隊 No.2



ＪＲ大更駅前に開所した市交流複合施設「８テラス」の魅力や、ユニークなスポットを紹介します。

８テラスHP

待つ、くつろぐひとときが、発見の時間に

新聞・雑誌コーナー

８テラス正面入口を入ってすぐ、左手に「新聞・雑誌コーナー」があります。

図書館(３階)の休館日でも、１階の新聞・雑誌コーナーでは、地方紙・全国紙５紙を閲覧し、国内の最新ニュースを知ることができるほか、幅広いジャンルの雑誌をゆっくりと目にすることができます。また雑誌は、最新号を除き、８テラスカード(市交流複合施設利用者カード)があれば、セルフ貸出機から借りることができます。



3から5日分の新聞が閲覧可能(これより前のものは3階の図書館にあります)

バス・電車の待ち時間など、ちょっとした空き時間の利用でも、思いがけない最新情報が入手できるかも。



豊富に揃えられた雑誌は、借りることができます(一部資料・雑誌を除く)

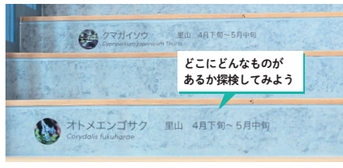
▶待合スペースで、思い思いの時間を

新聞・雑誌コーナーから延びるカウンター席には、座席ごとにコンセントや照明を備えているため、待ち合わせや休憩、勉強や読書での利用も可能です。



▶知っていますか　階段にプチ情報

８テラスの各フロアをつなぐ階段には、市内で見られる植物や岩手山をはじめとする山々の写真などが表示されています。



問い合わせ先　教育総務課(☎・内線1361)

松尾小学校の開校に向け準備を進めています

▶運動着のデザインを決定

９年４月に開校する松尾小学校の新しい運動着を選定するため、５月21日から６月17日にかけて、松尾地区内の各小学校と各保育所で、運動着の展示会を開きました。

展示した運動着の候補は、６種類で、保護者による投票の結果、右の運動着デザインに決定しました。



統合小学校の運動着

▶スクールバスのルートを検討しています

現在の松尾中学校のスクールバスルートを基本とし、新たに、「新田・立石線」のバスルートを追加する予定です。

12月ごろを目途に、対象となる家庭にスクールバス乗車場所についての調査を行い、登下校にかかる利便性の確保を図ります。

▶校章のデザインを決定

松尾小学校の校章デザインを、5月14日から6月30日までの期間で募集し、全国から43件の応募をいただきました。松尾地区小学校統合検討委員会や教育委員会による選考の結果、北野公一(こういち)さん(和歌山県在住)の、次の作品を校章(最優秀賞)とすることに決定しました。

New

松尾小学校の校章

岩手山と八幡平をイメージしたものに、松川と赤川の流れを２本の線で表し、松尾村の村花だった「さくら」の花びらを、統合の３校の数で示したものを組み合わせています。統合の子どもたちの繋がりを大切に、仲良く心豊かに、恵まれた自然に育まれた環境の下で、支え合い、元気いっぱい頑張る心をもって、大きく成長していく姿をイメージしました。

上部の岩手山を八幡平市の「八」を連想する図案で、地域に根付き、人々からも親しみを持って愛される校章に仕上げました。



最優秀賞作品をデザインした北野公一さん

図書館だより Library news

新着ピックアップ

『害虫・益虫生態活用図鑑』

編集／江村 薫　平井 一男　出版／北隆館

害虫358種、益虫のほか、生態保全を担う両生類や鳥類などの生き物219種、害虫の天敵や花粉を運ぶ目的で産業利用されている昆虫などを紹介する図鑑。害虫や益虫の生態のほか、農作物に与える被害の写真まで詳しく掲載されています。



『昭和レトロ』

編集／地球の歩き方編集室　出版／地球の歩き方

時代をテーマにした「地球の歩き方・歴史時代シリーズ」から昭和を旅する１冊。昭和レトロを体感できる街並みや観光地、博物館のほか、昭和の雰囲気にあふれるグルメも。岩手の食堂も掲載されています。



イベントのお知らせ

▶おはなしのじかん／絵本や紙芝居の読み聞かせ会
日時：11月21日(土)　11：00～11：30
場所：８テラス３階 キッズスペース

▶Story Time ／日本語と英語で絵本を読み聞かせ
日時：11月22日(日)　11：00～11：30
場所：８テラス３階 キッズスペース

みんなの図書館③　「図書館の本の並び」

図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」というルールに基づき分類されています。本の内容を「歴史」「科学」など、大きく10に分類し、これをさらに10に、またさらに10にと、最終的に1,000近くにまで分類しています。本の背表紙のラベルは分類記号で「本の住所」にあたります。

図書館では、この本を一般書、児童書、郷土資料などにフロア分けし、同じ分類は、作者名などのあいうえお順や、絵本やコミックなどの形体で並べています。棚は、左から右、上から下へと並べるのが基本で、図書館の本の並びは「本の地図」と言うことができます。



分類法で並べられた書架

火山

登山道などの整備完了後 西側の入山規制解除へ

8月27日、岩手山噴火警戒レベルが「レベル2」から「レベル1」に引き下げられました。これに伴い、大地獄谷火口付近（次の図の赤字部分）を除く西側登山道は、登山道の整備および安全確認作業が完了した区間から、順次、入山規制が解除されます。

入山者へのお願い

岩手山の火山活動が継続していることに変わりはありません。入山する際は、最新の入山規制情報などを県ホームページで確認してください。

県HP

登山道の状況（入山規制解除後）



消防

火災から命と財産を守るちょっとした心掛け

「火の確認 いい日を支える いい習慣」をスローガンに、11月9日(月)から11月15日(日)まで秋季全国火災予防運動が行われます。

空気が乾燥するこの時期は、火災が発生しやすい季節です。次の重点項目を参考に、火災予防に努めましょう。

6つの重点項目

1	ストーブやコンロなどは、安全装置の付いた機器を使用する
2	住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
3	火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具やカーテンは防炎品を使用する
4	消火器などを設置し、使い方を確認しておく
5	高齢者や体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
6	防火防災訓練への参加や戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

防火

防火ポスターで消防長賞 高橋さん 火災予防を呼び掛け

八幡平消防署の一日消防署長に高橋珠乃(しゅの)さん（平笠小4年）が任命され、10月12日の山賊まつり会場で、来場者に火災予防を呼びかけました。

高橋さんは、盛岡消防本部管内8市町の小中学生が対象の防火ポスターコンクール（盛岡地区広域消防組合消防本部、盛岡地区防火協力会、盛岡地区危険物安全協会の共催）で、応募総数403点の中から「盛岡地区広域消防組合消防長賞」を受賞。八幡平消防署長から一日消防署長に任命されたものです。高橋さんは会場内の出店ブースを巡回し「火から目を離さないようにお願いします」と火災予防を呼び掛けました。



高橋さんの受賞作品


1日消防署長を務めた高橋さん（中央）

防災行政無線は放送後24時間以内であれば再確認することができます。防災行政無線テレホンサービス（☎68・7313）※通話料は利用者負担

ハチ推し

市内で開かれるイベントなどを紹介します。
家族や友人を誘って遊びに行きませんか。

11月21・22日（土）（日） 市芸術祭 ～展示部門～

場所　西根地区市民センター　　時間　9：30 ～ 19：00（22日(日)は16:00まで）



市民の皆さんによる絵画、書道、手芸などの作品や、市内小・中学校、県立平舘高校の作品が多数並びます。会場では、森薫(かおる)さん（水彩画家・元日本水彩画会会員）の作品のほか、画家・翻訳家・声楽家など幅広く活躍する金子千保(ちほ)さん（本市出身・米国在住）や、在籍する青森公立大学でアートチーム「青彩堂(せいさいどう)」の一員として活動する工藤亜美(あみ)さん（本市出身）の作品を展示します。

さまざまな作品を鑑賞して、芸術の秋を楽しみましょう。

■問い合わせ先　文化スポーツ課生涯学習係（☎・内線1144）

11月28日（土） Forest X'mas

県民の森ホームページ

場所　岩手県 県民の森 オヤマダエンジニアリング 八幡平フォレスト（森林ふれあい学習館フォレストⅰ）

時間　10：30 ～ 15：00



盛岡大学短期大学部「影絵人形劇サークル」によるワークショップをはじめ、クリスマスリースづくりやクイズラリーなど楽しい企画がもりだくさん。森のぬくもりに包まれて、一足早いクリスマスを楽しみませんか。

詳しくは、県民の森ホームページを確認してください。

■問い合わせ先　森林ふれあい学習館（☎78-2092）

12月13・20日（日）（日） 門松づくり

場所　市博物館　　時間　9：00 ～ 12：00

定員　各回6人　　参加費　500円



毎年好評の門松作りを本年も開催。手作りの門松で新しい年を迎えませんか。参加希望者は、11月13日(金)から12月4日(金)までの間に、電話で申し込んでください。

※小学生以下の子どもは保護者と参加してください。

■申し込み・問い合わせ先　市博物館（☎63-1122）

11月27日（金） 異文化理解講座×移住者交流会 マイストーリー

English-Japanese bilingual event
MY STORY

場所　8テラス　　時間　17：45 ～ 19：00



イベントを企画する、市移住コーディネーター鷲塚由美子さん（左）と、市国際交流員のジャン・タンイさん

多文化共生を目的に、市外・国外からの移住者と地元住民がそれぞれの経験や思いを語り、交流するイベントを開きます。

会場には、日本語と英語の通訳者がいるので、誰でも参加できます（小学生以下の子どもは、保護者と参加してください）。

参加申し込みは不要（参加費は無料）です。

■問い合わせ先　商工観光課（☎・内線1349）

詳しくは右のQRコードから



この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

耳鳴り、めまい、頭痛、皮膚の痒み 等

漢方のあさひ薬局

御相談予約専用 携帯からもご利用できるようになりました！
0120-204077

八幡平市大更25-118-1（国道282号沿い） TEL.0195-75-2227
https://www.asahi-kanpou.com/

LINE 漢方のあさひ薬局@八幡平市 ID @083kkehm

芸術文化への功労者を表彰

市芸術文化協会が設立20周年を祝う記念式典を開催

平成18年４月１日の設立から20周年を迎えた市芸術文化協会（平野康彦会長）は９月27日、記念式典を西根地区市民センターで行いました。

式典には関係者約90人が出席。同協会の発展に貢献した17団体５人に感謝状が贈られたほか、会員２人が祝舞を披露し、20年の節目を祝いました。

平野会長は「市民に親しまれる芸術文化活動の推進と、次世代への継承や育成に、より一層取り組んでいく」とあいさつし、決意を新たにしました。



「皆さんの協力のおかげ」と関係者に感謝の言葉を述べる平野会長


力強くピッチを刻む１走の伊藤光駿さん（中央）

話題 ピックアップ

HACHIMANTAI NEWS & PICK UP

情報をお待ちしています。
広報広聴係（☎・内線1202）


150周年を祝う獅子舞に歓声を挙げる児童

皿回しや獅子舞に歓声と笑顔

寄木小が150周年・閉校記念事業で伝統芸能の鑑賞会

寄木小は10月22日、学校創立150周年・閉校記念事業として、郷土芸能をモチーフにしたパフォーマンスを行う多田純也氏（ただじゅん企画）を招き、一人舞台「だだすこだんだん」の芸術鑑賞会を開きました。

同日は、和太鼓や笛などのお囃子に合わせ、皿回しや獅子舞などが披露され、児童は、昔ながらの伝統芸能や和楽器演奏を楽しみました。髙橋結樹さん（６年）は「大きな皿を回していてびっくりしました。閉校はさびしいけど、とても楽しかった」と笑顔を見せました。

走り抜いた花巻路でダブル入賞

県中駅伝に出場の西根中が男女とも快走見せる

県中学校駅伝競走大会は10月２日、花巻市総合運動公園陸上競技場を発着点とする周回コースで行われ、本市から唯一出場した西根中は男子が５位、女子が７位に入賞しました。

東北大会の出場権獲得には届かなかったものの、男子は平成30年の同校優勝時のタイムを大幅に更新。女子も一時は２位に躍り出るなど、力走が光りました。女子のアンカーを務めた田村愛珠さん（３年）は「とても悔しいけど、みんなで声を掛け合うことが、３年間の練習を通じて、自分やチームが得られたことだと思う」と振り返りました。


田村愛珠さんにタスキをつなごうと力走する久慈璃杏さん（右）

国内外の暮らしで見えた視点

『マイストーリー』異文化理解講座×移住者交流会を開催

市外や海外から移住した人が、経験や思いを語り、市民と交流を深めるイベント「マイストーリー　異文化理解講座×移住者交流会」が９月30日、８テラスで開かれました。

本年度３回目のイベントとなった同日は、県外での暮らしを経てUターンした高木茉子さんと、ハロウ安比校のデザイン・美術科主任を務めるミア・ロングさんが発表。高木さんは「自分の価値観を相手に当てはめるのではなく、自分とは違うかもしれないと考えることが大切」と語り、参加者は、共感した様子で聞き入っていました。


スライドを交え、日本での出会いの広がりを伝えるミアさん（右）


地域の人と一緒に、鎌やバインダーで稲刈りを体験した参加者

刈って 結んで 乾燥させて

細野で稲刈り体験　子どもたちが手刈りや稲架掛けに挑戦

岩手に新しい小学校をつくる会（吉田大介代表）は10月３日、細野地区で稲刈り収穫体験会を開きました。

矢幅茂さん（豊畑）の田んぼを借りて行われた体験会には、市内外の親子約30人が参加。参加者は地域の人と、約10アールの田んぼ一面に広がる黄金色の稲を鎌やバインダーで刈り取ったほか、紐やわらで結び、天日干しで乾燥させるための稲架掛け※を行いました。

秋田県から参加した遠藤雅幸ちゃん（５歳）は「機械を使って稲を刈るのが楽しかった」と笑みを浮かべました。

※はさかけ、はざがけなどとも言われる

スナップギャラリー

SNAP GALLERY


八幡平遭難対策委員会捜索救助隊が、登山道の危険箇所や電波状況を確認した（10月３日、秋季遭難救助訓練）


傷口を縫う「縫合」のほか、分包機を使った「調剤」作業などを体験。仕事への理解を深めた（10月４日、市立病院「病院祭」）


県人権啓発活動ネットワーク協議会が、いわてグルージャ盛岡と連携し人権サッカー教室を開催（10月９日、松野小）


漆器の制作過程を体験できる「うるしるみしる」が開催。来場者は伝統工芸への理解を深めた（10月11、12の両日、岩手銀行赤レンガ館）


10月15日で100歳を迎えられた松村キミヨさん（中央）＝渋川開拓＝これからもお元気で（10月19日、麗峰苑）


10月４日で100歳を迎えられた平野幸子さん＝上町＝これからもお元気で（10月５日、ライラック安比高原）

挑み続ける姿を 子どもたちに

剣道7段を取得した
市剣道スポーツ少年団　指導顧問

鈴木 和由さん

すずき かずよし・72歳 ＝白屋＝



「昇段できた喜びよりも、指導してもらった先生方にようやく恩返しができたという感謝の気持ちが大きかったですね」。そう穏やかに振り返るのは、6年11月に剣道七段に昇段した鈴木和由さん。長年、剣道スポーツ少年団で子どもたちの指導に携わりながら、自身も鍛練を重ね、6度の挑戦で、本市、滝沢市と岩手郡内3町を含めても10人といない高みへたどり着いた。

「今後は、極めて難しいと分かっていますが、最高位の八段にも挑戦したい」と力を込める。

「胴着をつけ、凛と背筋を伸ばす姿が格好良くて」と、西根一中への入学と同時に剣道を始めると、高校卒業まで熱心に打ち込んだ。卒業後は造園の修業で剣道を離れたが、自身で造園業を立ち上げた頃、当時の旧西根町剣友会※に誘われ、再び竹刀を握った。

子どもたちとのかかわりは、旧西根町で第1号のスポーツ少年団「西根町剣道スポーツ少年団」の発足が始まり。故・高橋重吉（じゅうきち）初代代表らとともに、昭和52年3月15日の発足当初から指導してきた少年団は、来年3月で50周年を迎える。

指導において大切にするのは、礼儀と、一人一人に寄り添うこと。かつて、思うようにできない教え子に「上手にできなくても、道具を背負って稽古場に来たこと自体が立派なんだよ」と声を掛けると、その子は認められたうれしさに涙を流したと話す。「厳しく鍛え、勝つ喜びを教えることも一つ。でも、優しく包み、剣道を楽しいと思ってもらうことが大事」と力を込め、「剣道は人づくり。子どもに教えているようで、私が子どもから教えられることもたくさんある。一方的ではなく、互いに学び合うから続けられる」とも。

3年前にスポ少の代表を後任に引き継ぎ、現在は指導顧問として、造園業のかたわら、子どもたちと向き合う鈴木さん。「七段に昇段したことは、ゴールではない」と言い、次は称号※「教士」の試験に挑み、その先の、最高段位である八段への挑戦も見据える。「大事なのは継続です。指導者自身が自分を成長させ、挑み続ける姿を子どもたちに見せたい」と、今日も、孫のように年の離れた子どもたちと竹刀を交え、自らの心と技を磨き続ける。

※町出身の剣道愛好者の集まり。のちの町剣道協会（現在は市剣道協会）

・西根一中、一戸高卒。埼玉県で造園修業のち、帰郷して鈴木造園を立ち上げると、冬場の仕事にと、結婚後、26歳でスズキ生花店を開業（生花店は3年前、長男に経営移譲）。
・剣道スポ少の練習は週3回。1人1人の性格に寄り添った指導がモットーで、初代代表から受け継いだ教え「優しさが力を伸ばす」を大切にする。好きな樹木は「松」。「松は、愛情をかければかけるほど良く育つから、子どもと一緒だよね」と微笑む。


「礼」をもって始まり、「礼」をもって終わる市剣道スポーツ少年団の練習

剣道スポ少を紹介する市スポーツ協会HP

※称号　技術的力量を示す「段位」とは別に、剣理（指導力や識見）を備えた人に与えられるもの。称号は3種で、6段保有者に「錬士」、7段保有者に「教士」、8段保有者に「範士」が、それぞれ試験を経て与えられる

■編集後記

▽キラリで、子どもたちに剣道を教えて50年になる鈴木さんを取材しました。凛と背筋を伸ばし、鈴木さんと真正面に向き合って指導を受ける剣道スポーツ少年団の皆さん。練習の始まり終わりはもちろん、練習会場への出入りの際にも一礼する姿が、とてもかっこよくて清々（すがすが）しかったです。（智）

▽姉妹都市の宮古市さん（4ページ参照）は、地域の文化や自然環境を表現する色を「浄土ヶ浜エターナルグリーン」と定め、その魅力を広く発信するシティプロモーションに取り組んでいます。本号では、姉妹都市締結20周年記念号の意味を込め、24ページ全てをグリーン系で配色してみました。（千）

■発行　岩手県八幡平市（編集：企画財政課）
〒028-7397岩手県八幡平市野駄第21地割170番地
☎0195-74-2111　FAX0195-74-2102

【広 告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。

耳鳴り、耳の聞こえの悪さ、皮膚の痒み
コミュニティバス「八幡平中央整形」バス停そば
漢方のあさひ薬局
八幡平市大更25-118-1　0120-204077

※広報はちまんたい11月5日号（№377）の印刷経費は1部113.10円、発行部数は9,393部です。経費の一部は広告料で賄われています。
広告掲載は、㈱総合広告社（☎019-626-3370）まで。

ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C103798